

公益目的事業について

【事業の概要】

選手及び指導者の育成を図るとともに国民体育大会などへ選手を派遣し、競技力の向上を目的とした事業及びスポーツに参加する機会を提供し、本県スポーツの振興を図り健康で生きがいのある県民生活へ寄与することを目的とした事業である。

【事業の構成】

本事業は、5つの事業で構成される。

- 1 選手強化に関する事業
- 2 国民体育大会開催協力に関する事業
- 3 選手強化のための環境整備に関する事業
- 4 スポーツに関する普及啓発・人材育成事業
- 5 スポーツ大会等の開催補助事業

【事業の公益性について】

1 選手強化に関する事業

(1) ポテンシャルアスリート育成事業

佐賀県内の競技団体や選手等を強化し、一般県民や当該各競技団体に関係する不特定の者がスポーツに対する機運を高め、健康で生きがいのある県民生活に資することを目的とする事業である。
(平成29年度実績、4競技、1,299千円)

(2) スタッフ育成支援事業

スポーツドクター、トレーナー、薬剤師や栄養士が、JOC等が実施する専門の研修会や直接個別研修に参加する費用及び研修会の開催を補助する事業であり、併せてスポーツの振興及び競技力の向上を図ることを主な目的としている。

(平成29年度実績、延べ24名、3,080千円)

(3) 競技用具購入・運搬等助成事業

競技用具購入により競技成績の向上が見込める競技団体や選手等を強化し、一般県民や当該各競技団体に関係する不特定の者がスポーツに対する機運を高め、健康で生きがいのある県民生活に資することを目的とする事業である。

(平成29年度実績、8競技団体、6,099千円)

(4) トップアドバイザー招聘事業

競技団体が国内外の優れた指導者を招聘し、直接指導者がアドバイスを受ける研修会開催に対して助成し、この指導者の存在が県内における競技指導者の意識と意欲を高めることに繋がり、もって競技力の向上とスポーツが振興されることを目的とした事業である。

(平成29年度実績、延べ28競技66名、17,020千円)

(5) スポーツコーチ育成事業

佐賀県内の指導者を国内外の優れた指導者のもとへ派遣して指導方法や技術等を学び最

新の情報を獲得したり、また、中央競技団体等が実施する研修会等に参加することに対し助成し、指導者の意識と意欲を高めることに繋がり、もって競技力の向上とスポーツが振興されることを目的とした事業である。

(平成29年度実績、延べ23競技115名、7,776千円)

(6) 海外大会に参加する選手・指導者への激励金支給

海外で開催される公式競技会等に日本代表として参加する競技者及び指導者を支援することにより、一般県民や当該各競技団体に関係する不特定の者がスポーツに対する機運を高め、健康で生きがいのある県民生活に資することを目的とする事業である。

(平成29年度実績、12名、600千円)

(7) 優秀選手表彰

国体で優秀な成績を収めた佐賀県内の競技団体や選手等を表彰し、一般県民や当該各競技団体に関係する不特定の者がスポーツに対する機運を高め、健康で生きがいのある県民生活に資することを目的とする事業である。(平成29年度実績、国体入賞監督27名)

2 国民体育大会開催協力に関する事業

(1) 国民体育大会への派遣

国民体育大会等の参加を通じて県民の競技力を向上させることを目的としており、本県においても毎年九州ブロック大会と本国体(冬季大会含む)に選手団(選手、監督、役員)を派遣し、◇男女総合競技得点『450点』◇天皇杯順位『30位台』をめざしている。

(平成29年度実績、九ブロ18,220千円、本国体39,828千円)

(2) 国体出場選手に対するアンチ・ドーピング学習会等の開催

ドーピングによる社会悪及び心身の弊害をなくすことを目的とした事業であり、この事業目的は事業計画書に明記している。(平成29年度実績、9/5、1/19開催)

(3) 国体へのスポーツドクター、トレーナーの派遣

スポーツドクターやトレーナーを国体に帯同させることにより、怪我や故障を防ぎ、大会参加者が好成績を収めることを目的とした支援事業である。

(平成29年度実績、スポーツドクターを愛媛国体に5名、冬季大会に1名派遣)

3 選手強化のための環境整備に関する事業

(1) 未普及競技の育成及び組織整備支援事業

佐賀県内で競技人口が少ない競技を支援し、競技力の向上及びスポーツの振興を目的とした事業である。対象競技への参加は自由である。

(平成29年度実績、2競技、800千円)

(2) チャレンジ・スポーツ教室開催支援事業

県内で底辺拡大を目的としたチャレンジ・スポーツ教室開催を支援し、競技力の向上及びスポーツの振興を目的とした事業であり、対象競技への参加は自由である。

(平成29年度実績、20競技20種目、参加人数(指導者を含む)971名、1,083千円)

(3) スポーツ奨学金給付事業

県外からの有望な学生に対して助成し、経済的負担の軽減を図ることで、当該学生の競技

への意識と意欲を高めることに繋がり、もって県内全体の競技力の向上及びスポーツが振興されることを目的とした事業である。

(平成29年度実績、35名、12,360千円)

4 スポーツに関する普及啓発・人材育成事業

(1) スポーツ指導者の養成を目的とした研修の実施

スポーツ指導者の養成を行い競技力の向上及びスポーツの振興を図ることを主な目的とした事業であり、この事業目的は事業計画書に明記している。

①競技力向上指導者研修会 平成30年2月4日、参加者93名、209千円)

②公認スポーツ指導者養成講習会 (平成29年7月～12月、4種目、1,739千円)

③公認スポーツ指導者研修会

(平成29年11月26日、平成30年1月21日、参加者合計144名、556千円)

④スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会(年2回実施352千円)

⑤スポーツ少年団母集団育成等養成研修会 (年1回実施、9千円)

⑥スポーツ少年ジュニアリーダー研修会 (年1回実施、222千円)

(2) スポーツの指導者の養成を目的とした研修会参加の助成

全国団体が実施する認定育成員研修会への参加を促し、スポーツ少年団の指導者養成に繋げることでスポーツの振興及び競技力の向上を図ることを主な目的とした事業である。

①スポーツ少年団認定育成員研修会参加費助成 (参加者数2名)

②スポーツ少年団指導者の全国研究会等への参加費等の助成 (参加者数1名)

(3) 地域スポーツの活性化のための総合型地域スポーツクラブの支援

県内各地域に総合型地域スポーツクラブを設立し、県民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現することを目的とした事業であり、事業計画書に明記している。

(4) 広報活動・表彰事業

①広報活動事業は、スポーツに対する県民の正しい理解と県民総スポーツの実現のためにスポーツ広報の実施(報道機関の活用やスポーツ番組設定・各種スポーツ事業の展開)及び刊行物の作成を主な目的とした事業である。(4,831千円)

②表彰事業は、本県体育・スポーツの健全な普及及び発展に貢献した団体及び個人等を表彰し、一般県民や各競技団体に関係する不特定の者がスポーツに対する機運を高め、健康で生きがいのある県民生活に資することを目的とする事業であり、事業計画書に明記している。(平成29年度、10名、813千円)

5 スポーツ大会等の開催補助事業

(1) スポーツ少年団活動支援

スポーツ少年団の活動の支援を行うことにより、スポーツの振興及び競技力の向上を図ることを主な目的としている。

(第53回佐賀県スポーツ少年団大会、延べ4日間、9種目、993千円)

(第27回佐賀県スポーツ少年団大会、54チーム、74千円)

(2) **スポーツ国際交流活動**

スポーツを通じて、日韓交流・日独スポーツ少年団交流を行い、国際的な友好親善を深めスポーツの振興を図ることを目的としている。また、韓国・ドイツへの派遣については佐賀県内の競技団体に所属している選手を対象としている。

(日独スポーツ少年団交流派遣、平成 29 年 7 月 31 日～8 月 17 日、2 名、3 1 5 千円)

(日韓青少年夏季スポーツ交流、平成 29 年 8 月 16 日～8 月 22 日、113 名)

(3) **県民スポーツ振興活動 (主催大会)**

スポーツ振興ゴルフ大会は、県民に広くゴルフ競技を普及振興し、県民の健康増進と体力の向上を図り、もって、地域スポーツの発展に寄与することを目的としており、希望者は全員参加可能で、広く県民に開かれた大会である。

(佐賀県スポーツ振興ゴルフ大会、平成 29 年 11 月 12 日、92 名)

(4) **県民スポーツ振興活動 (共催大会)**

佐賀県の各種大会等を競技団体や郡市町体育協会等と共催することにより、一般県民がスポーツに参加できる機会を増やし、スポーツの振興と競技力向上を図ることを目的とする事業であり、事業計画書に明記している。

(郡市町体育協会主催大会補助、12 市町、8 0 0 千円)

(県内一周駅伝大会開催補助、平成 30 年 2 月 16 日～18 日、1 5 0 千円)

(かささぎ杯ジュニア新体操競技大会開催補助、平成 29 年 7 月 29 日～8 月 1 日、1 8 0 千円)